

## 令和2年度 第10回教育研究評議会議事要旨

1. 日 時 令和2年12月2日（水）13：27～15：28
2. 場 所 百周年中村記念館多目的ホール and Web 会議
3. 出席者 学長，理事（研究・総務・国際・施設担当），  
理事（教育・学生・情報担当），  
理事（入試・計画評価・ダイバーシティ担当），  
理事（経営改革・財務担当），理事（広報・社会連携担当）  
工学研究院長，情報工学研究院長，生命体工学研究科長，教養教育院長，  
副工学研究院長（副工学府長），副工学研究院長（副工学部長），  
副情報工学研究院長（副情報工学府長），  
副情報工学研究院長（副情報工学部長），副生命体工学研究科長，
4. 列席者 学長特別補佐（産学連携担当），副理事（国際担当），近藤監事，林田監事

### 5. 議事要旨確認

令和2年度第9回（令和2年11月4日）の議事要旨（案）について確認が行われ、了承された。

### 6. 報告事項

- (1) 専門職教員選考委員会の設置について (資料1)  
理事（研究・総務・国際・施設担当）から、本日の役員会にて決議された、次の専門職教員の採用に係る選考委員会の設置について報告があった。  
①オープンイノベーション推進機構 産学官連携本部  
助教（専門職） 1名
- (2) 令和3年度科学研究費補助金の申請状況について (資料2)  
理事（研究・総務・国際・施設担当）から、令和3年度科学研究費補助金の申請状況について説明があり、学内事前査読制度等を活用し、積極的に科研費を申請するように周知いただきたい旨要請があった。  
学長から、各部局においては、組織的に協力し、獲得に向けて取り組むよう協力要請があった。
- (3) 2020年度 九工大・マレーシアプトラ大学 国際合同シンポジウム（SAES2020）の開催について (資料3)  
理事（研究・総務・国際・施設担当）から、12月12日（土）から19日（土）に開催予定の2020年度 九工大・マレーシアプトラ大学 国際合同シンポジウム（SAES2020）の開催について報告があり、引き続きの協力要請があった。

(4) 令和3年度入学試験実施組織について (資料4)  
理事(入試・計画評価・ダイバーシティ担当)から、令和3年度入学試験実施組織について報告があり、総合型選抜Ⅱ・国際バカロレア選抜については、学外試験場(大阪)でも実施予定であったが、コロナ禍の状況を鑑み、遠隔(オンライン)受験での実施に変更することについて補足説明があった。

(5) 令和元年度における海外交流協定校との国際連携実績調査の結果について (資料5)  
副理事(国際担当)から、令和元年度における海外交流協定校との国際連携実績調査の結果について、報告があった。  
学長から、コロナ禍の状況でも、国際連携の推進について、引き続きの協力依頼があった。

(6) 部局間交流協定の締結について (資料6)  
生命体工学研究科長から、次の部局間交流協定の締結について報告があった。  
①生命体工学研究科とドロナチャルヤ工科大学(インド・更新)

## 7. 審議事項

(1) 大学間交流協定の締結について (資料7)  
副理事(国際担当)から、次の大学と大学間交流協定の締結について説明があり、審議の結果、了承された。  
①モンゴル国立大学(モンゴル・更新)  
②インド工科大学デリー(インド・更新)

(2) 教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について (資料8)  
情報工学研究院長から、本日の役員会で設置が決定された教育職員選考委員会のうち、教育研究評議会が指名する委員の選出について説明があり、審議の結果、次のとおり了承された。  
①情報工学研究院 情報・通信工学研究系 准教授 1名  
〔三谷 康範 理事, 大村 一郎 教授〕

(3) 昇任適格審査委員会の審査結果について (別添資料1)  
工学研究院長から、昇任適格審査委員会の審査結果について説明があり、審議の結果、了承された。

(4) テニユアトラック教員の間審査について (別添資料2)  
工学研究院長、情報工学研究院長、生命体工学研究科長及び理事(教育・学生・情報担当)から、テニユアトラック教員7名の間審査について説明があり、審議の結果、以下の者については、最終審査委員会を待たずに、テニユアを付与することについて了承され、役員会に付議することとした。

- ①工学研究院 建設社会工学研究系 助教 1名
- ②工学研究院 電気電子工学研究系 准教授 1名
- ③健康支援・安全衛生推進機構 講師 1名

(5) 教育職員の選考について (資料9, 別添資料3)

情報工学研究院長から, 次の教育職員の選考について説明があり, 審議の結果, 了承され, 役員会に付議することとした。

- ①情報工学研究院 知能情報工学研究系  
教授 1名

## 8. その他

(1) 研究倫理教育等に関する実態調査の協力依頼について (資料10)

理事(研究・総務・国際・施設担当)から, 研究倫理教育等に関する実態調査について説明があり, 協力要請があった。

(2) 未来思考キャンパスにかかるローカル5Gについて

学長から, 11月25日(水)に, 『ローカル5G実証事業に関する発表会』を開催したことについて報告があり, 広く民間企業との連携を図るため, 興味がある企業の積極的な提案について要望があった。

(3) コロナ禍の状況における対応について

学長から, コロナ禍における遠隔授業等への対応について謝辞があり, 加えて引き続き, 第3波に対し12月の第4クォーター開始に当たっての協力要請がなされた。

(4) 教育研究評議会の次回開催日について

令和3年1月6日(水)午後1時30分から本部棟2F会議室(戸畑) and Web会議で開催する予定。